マナスルへの道①



1975年、自宅の応接間で、藤木九三

瓜生卓造さんの断言 いまから10年前、

さんへの(マナスルの)進言が、 お父様 登頂に成功した第三次隊の ような手紙を受けとった。 **貝だった松田雄一さんから、** 川喜田 ったりしておりますと、 (藤木九三) 一郎さんに当時の の西堀栄三郎 マナスル お話を 主力隊 やはり 0 初

マナスル進言の謎 年5月 休高嶺 の初登 ました。復興 9 Ĕ 頂に向けて、 氏に、山の選定などを書いてもらいました。 日 (期にあっ 本山 岳会隊によ その て、画期的

って、

ナ

ル

が

藤

嶺

そこで5月

足跡を辿ります。

な出

来事 7

で ス

は藤

96年3月12日 今日この頃です。 お話を伺っておけばと思っている となっては、 雄さんも亡くなられましたし、 何らかの形で記録に残しておきた 波風を立てるつもりはございませ く存じますので、 く影響されているようです。 しくお願い申し上げます。 マナスル登頂40周年を機に、 郎氏の言われる通 もう少し早く当時 今後共何卒よろ (以下略) り、 今西寿 大き 9 0)

たような状況なのかと、 とんどの人が承知しているもの ルを進言した事実は、「知る人ぞ知 私は松田さんからの 父・九三が西堀さんにマナス マナスル登山隊員は、 15 まだに 箱口令 ごく 便りに接 部の人を が敷 か ٢ ほ れ

の地での活躍は見られなかっ

戦後も朝日の南極室の長

木はすでに晩年を迎えており、

彼

に遠征するようになったころ、 ヒマラヤや南極に日本人が気

として、 しかし、

H

本の南

極探検に大きな

役割を果たした。

H

本山

マナスルという山を進言したのも



2006年(平成 18年) 2月号(No. 729) 日本山岳会 The Japanese Alpine Club 定価1部 150円 URL http://www.jac.or.jp e-mail@jac-room@jac.or.jp

次 目

マナスルへの道①

~ ~ ~
マナスル進言の謎1
マナスル登山隊でのGPSの利用·· 4
英国アルパインクラブ2005
シンポジウムとデンマーク
での講演6
100周年記念事業 会員募金並び
に有志募金の御礼とご報告(9)・・7
支部だより 8
山形
報告 9
三水会
山村正光さん追悼の記10
パキスタン北部地震救援への御礼…10
Climbing & Medicine • 53 · · · · · 11
図書受入報告 · · · · · · 11
東西南北 · · · · · · 12
丹沢大山/下湯島から別当代
山へ
図書紹介・・・・・・14
会務報告16
ルーム日誌・・・・・・16
新入会員 · · · · · · · · 17
会員異動・・・・・・17
INFORMATION · · · · · · 19

▶日本山岳会事務(含図書室)取扱時間

月・火・木 ……… 10~20時

水・金 …………… 13~20時

第2、第4土曜日 · · · · · · 閉室

第1、第3、第5土曜日 · · · 10~18時

思ったくら を思ったりもした。 だ。 Ш 男 0 0)

とめ、 卓造さんは、 報で、この件を書いておられたの のように書かれている。 第3節・藤木九三」の文中で、 を記憶しているが、 元には見当たらない。 前述の田口二郎さんも雑誌 『文学者』 第8章・スポーツ登山の隆盛、 山の著書も多い作家の瓜生 などの編集委員をつ 『日本山岳文学史30』 残念ながら手 早稲 Ⅲ

1

はできない」(1977年記 に恵まれていたのも見のがすこと 日新聞を介して、多くの有能な友 才と努力のたまものだが、また朝 ができたのは、 毎日がマナスル行の後援者となっ 山と思った。 れこそ日本隊が狙うにふさわしい によりマナスルの存在を知り、 藤木である。 た。今西から木原均とリレーされ 害が多い。 の藤木が毎日に持ちこむことは障 探検には熱を入れるが、 以来毎日に伝統がある。 藤木がこのように多彩な活躍 ナンダ・コート遠征 藤木は今西錦司に話し しかし、朝日は学術 彼はティ むろん第一に彼の ルマンの 登山の方 (昭和 11 朝日 書

はかにも藤木九三がマナスルを 進言したという記述が、山の雑誌 などにあったと聞いている。当時 などにあったと聞いている。当時 などにあったと聞いている。当時 などにあったと聞いている。 の人たちの間では周知の事実だっ の人たちの間では周知の事実だっ

鎖国解除で、ヒマラヤ熱隆盛

登頂される時代を迎えた。しかし、よってヒマラヤの高峰が、次々とルは鎖国を解き、各国の登山隊に1950(昭和25)年にネパー

多栄蔵さんであった。藤木の所蔵

を進めていた。
を進めていた。
を進めていた。

父・九三は朝日新聞記者だった立場と、戦前にロンドンに駐在し立場と、戦前にロンドンに駐在していた体験などから、英国山岳会、ていた体験などから、英国山岳会、でて、逐次、欧州登山界の動静、じて、逐次、欧州登山界の動静、ヒマラヤ情報などを入手していた。ヒマラヤ情報などを入手していた。ヒマラヤ情報などを入手していた。ロマラヤに関する執筆については、雁部貞夫さんが『岳人』で連は、雁部貞夫さんが『岳人』で連は、雁部貞夫さんが『岳人』で連は、雁部貞夫さんが『岳人』で連ば、雁部貞夫さんが『岳人』で連ば、雁部貞夫さんが『岳人』で表示の音手と可からたいで、

藤木の著作を何冊か読んで、私「藤木の著作を何冊か読んで、私の注目したことをもう一つ書くと、の注目した文章など特に印象深い。を記した文章など特に印象深い。を記した文章など特に印象深い。を書き始める20年前のことなのでを書き始める20年前のことなのである。このことを私に教えてくれたのは、関西にあって、ある時期、たのは、関西にあって、ある時期、たのは、関西にあって、ある時期、たのは、関西にあって、ある時期、

1960年、ロックガーデンでチムニ 登攀をする藤木九三

マラヤの登高史』(弘文堂)の著書 でラヤの登高史』(弘文堂)の著書 でラヤの登高史』(弘文堂)の著書 でラヤの登高史』(弘文堂)の著書 に成功したころ、父はすでに『ヒに成功したころ、父はすでに『ヒーリス・エルゾーグ隊長ら9名)が、人類初の8000計峰として、アンナプルナ(8091計)登頂に成功したころ、父はすでに『ヒーリス・エルゾーグ隊長ら9名)が、人類初の8000計峰として、アンナプルナ(8091計)登頂に成功したころ、父はすでに『ヒーマラヤの登高史』(弘文堂)の著書

学術の朝日、スポーツの毎日

を出していた。

ランとして熟考した。その結果が、 とこだろう」と、あくまで机上プ を発起した父は、「日本の某登山 を発起した父は、「日本の某登山 を発起した父は、「日本の某登山 でこだろう」と、あくまで机上プ

白頭山遠征や、 33年の満蒙学術調査団の報道特 たいへん密接なもので、 だった。 のが、AACKの西堀栄三郎さん めて父の元に再三出入りしていた 栄三郎さんらと親交があった。 にAACKの今西錦司さん、 面の学術調査などにも同行し、 派員として同行、 に強い関心を示し、 そんな矢先、 ちょうどその頃、 AACKと父との関係は その後の熱河省方 西堀さんが父を訪 また翌年の冬季 手がかりを求 ヒマラヤ情報 父は19

み、足立源一郎画伯のマッターホの文献がぎっしりと四辺を取り囲洋書を中心として、千数百冊の山洋書を中心として、千数百冊の山の文献がぎっしりと四辺を取り囲い。

「日本人の山」として知られる(左から)マナスル、P29、ヒマルチュリ

催に委譲された。これは今西さんから、当時の日本山岳会の槇有恒たものである。しかしこの段階でたものである。しかしこの段階では、朝日新聞社の後援が内定しては、朝日新聞社の後援が内定して

聞いた西堀さんは、

身を乗り出し

この計画をAACKでやりた

気の中で、

父からマナスル構想を

マラヤ談話にはぴったりの

油絵が壁面を飾ってい

費の点などから迫られ、頭をかか えて困惑した。父は熟考の末、 かし、村山長拳社長から「どちら 0 としては、英国隊と日本山岳会隊 は莫大な費用を要した。父・九三 占しようと目論んでいた。これに 記、記録写真、著書など)を、 エレスト登山の報道権 と同時であった。 能なルートを発見し、 定した。 スルは毎日新聞社に譲ることに決 国隊のエヴェレストを選び、 か一つに決定してほしい」と、 当時、 両方を後援する考えだった。 踏査隊が、 朝日新聞は英国隊のエヴ 東面に登頂 帰国したの (隊員の手 マナ L 独 経

ナスル踏査隊が、

ネパールへ出発 西堀ら数名のマ

52年秋、

今西、

遠征隊にならって、

国家的事業と

AACKから日本山岳会主

この計画は他国のヒマラヤ

この中に梅棹忠夫さんもおられた。西堀さんら数人が訪ねて来られた。

西堀さんへの進言といわれるものい旨を宣言した。これがいわゆる

直ちに西堀さんは今西錦司さ

事を考えると、矛盾する話ではあ の毎日」という名言(?)を、A O毎日」という名言(?)を、A O毎日」という名言(?)を、A 当然のように納得してくれたもの 当然のように納得してくれたもの だが、相次ぐ日本の海外登山隊を、 だが、相次ぐ日本の海外登山隊を、

> る。 のだ。やがて英国隊のエヴェレス 成功を、 は英国隊と、 般には内密とされてしまった。 にマナスルを進言した事実も、 たらされたのは周知の通りだ。 初登頂などの劇的なニュースが ト初登頂、 なぜか、 誰よりも念願していたも 日本隊によるマナスル 日本山岳会隊双方の 父・九三が西堀さん 父 \$

時代、ほとんど同年代だったから よ」と言われ、さらに驚いた。 に水で驚き、 岳会への入会を勧められた。 隊員に推薦するから」と、 軍治先生から「マナスル登山隊の 日本山岳会関西支部長だった篠田 は大学卒業前の4回生だったとき あり得る話だろう。 田さんと西堀さんは、京大理学部 が西堀さんに推薦した山らし した。篠田先生は 会費は痛かったが、すぐさま入会 て知ったのは51年1月のこと。 これに関連する事を、 学生の身で入会金や 一君のお父さん 私が初め 日本山 寝耳 私 篠 13

補を辞退した。私は「ヒマラヤば期を辞退した。私は「ヒマラヤばが別をでいた。だが毎日の参加を確信していた。だが毎日の参加を確信していた。だが毎日の参加を確信していた。だが毎日の参加をでは、朝日新聞に入社し

は、思ってもみなかった。 運命を大きく変える結果になると 任者として参加した。これが私の 任者として参加した。これが私の がいが山ではない」という反骨精

分からないものだ。 である泉靖一博士の指導に従って、 梅棹先生やアンデス考古学の権威 てきたのだからと、計11のピーク になるとは、何が幸いするか全く ークとなって、体験民族学を確立 となった。やがてこれがライフワ 族探検の魅力にとりつかれること ンディオの秘境を訪ね、 インカ遺跡やアマゾン源流民、 の登頂をやり遂げただけでなく、 地球の裏側まで、 大学教授として指導するよう 苦労してやっ 秘境の民 1

で、は、感心したり、あきれたりする。 いする。 いする。 いする。 のする。

マナスル登山隊でのGPSの利用

この道具はうまく使うといろいろ 方ができるかを紹介したい。 今回の経験から、どのような使い 役立つことがあると思われるので、 22号に大蔵隊長の報告を掲載 においてGPSを使用してみた。 昨年のマナスルの登山 (会報7

登るのでなければ、 と高度も決まる。ヒマラヤの壁を 決定でき、衛星4個以上だと位置 受信できれば位置(緯度、 信し、三角測量の要領で現在の位 ない。GPSは常時地球を周回し 500%で、携帯するのが苦になら 使用だと5日は持った。重さも1 長持ちする)で1日8時間程度の 2本で駆動するが、オキシライド etrexという、2万円ほどで入手で ている24個の衛星からの電波を受 きる普通の機種である。単3電池 今回用いたのは、 (アルカリ乾電池よりいく分 3個の衛星の電波が いつでも視野 ガーミンの

> 高さで2014程度とされる。しかし は条件の良いときで位置が10点、 置を決めるのに問題はない。誤差 ておくのが現実的なようだ。 ら見ると、この3倍の誤差を考え BCなどで繰り返し測った結果か

順に記録される。 もので、その結果は「ウェイポイ ことによりその場所をマークする ント)の並んだものである。もう 時間ごとの点情報(トラックポイ 電源を入れると連続的に位置を決 ント」の1番、2番というように れる。この記録が「トラック」で、 ともに位置や高度の変化が記録さ 定し続けるモードになり、 つは特定の場所でボタンを押す 操作方法は基本的に2通りある。 、時間と

をとった。トラックの記録は、 休憩するたびにマークするやり方 にし、BCを最初としてその後は 入れて行動が終わるまでそのまま 行動が多かったが、BCで電源を 今回はBCからC1方面へ往復

中に衛星が6個は入っており、



河野

長

パたち。山はピナ

録をメモリに残せる。電池も2組 に10日かかったとしても、 はウェイポイント500点、 ポイントが960点となる。etrex ですむので極めて使いやすい。 てからアタックを終えて戻るまで メモリがあるので、BCを出発し ックポイント1万点を記録できる トが両端を含めて9点、 チの8時間行動ならウェイポイン れだと登り5ピッチ、下り3ピッ ので、30秒に1回と設定した。こ も設定しないと頻繁すぎるような トラッ 十分記 トラ ク

登山の場合でいえば、 ら考えれば驚くべき能力を持って たいのは緯度や経度ではなく、 べて満足というわけにはいかない いるが、使い勝手という点ではす GPS測定器はサイズや価格 我々の知り 地

> 改良を待つとして、パソコンを併 etrexでは地図を取り込む能力は 図上における現在位置であ 善することが可能だ。 用することにより今でもかなり改 なるだろう。こうした点は今後の 込むことができてずっと使いよく も携帯電話などとは比較にならな るようなことになる。 だけで作られた白地図を使ってい 限られており、結局現場での測定 えれば、目的にあった地図を読み やすく、また、メモリカードが使 いほど粗い。表示がもっとわかり 結果のトラックやウェイポイント 画面の表示

度を調べることも可能だ。さらに されている(www.kashmir3d.com)。 することもできる。 図を作り、その上にルートを表示 驚くのは、 を断面図で見ることも、登攀の速 トを示すのはもちろん、登り下り をパソコンに取り込むばかりでな これを用いると、GPSのデー ールのフリーソフトウェアが公開 なことができる。地形図上でルー Dan 杉本さんの作ったカシミ 数値地図と組み合わせて様々 地図から立体的な鳥

万5千分の1の地形図がすべてデ 日本のように、国土地理院の2 Samdo

3

Sama GaonからSamdo ------ は 4 月22日 ------ は 5 月24日

Sama Gaon

見られる。 見られる。 見られる。 見られる。 見られる。 見られる。 見られる。

悪かったのか、srtm上ではブリガ 界をカバーしており、 変化になっている 対応がとれないような奇怪な地形 や氷河などは、実際のものと全く ドして用いた(カシミールのサイ 成されたsrtmという地図が全世 されているスペースシャトルで作 で使える数値地図はほとんど存在 ンダキのような大きな谷以外の山 念なことに撮影したときの天候が スル周辺の6枚ほどをダウンロー しない。 からリンクがある)。 かしヒマラヤでは、 唯一、NASAから公開 今回は しかし、残 この目 マナ

前に、数年前に買ったネパールの入っていないことだ。今回は出発なく、一般に数値地図では地名がもう一つの問題は、srtmだけで

5万分の1の地図で、マナスルからアンナプルナ周辺までの主な山名や地名を位置とともに読み取って地名辞書を作って持って行った。これはまあまあ役に立ったが、サこれはまあまあ役に立ったが、サースルからで、マナスルからで、マナスルからで、マナスルからで、マナスルからで、マナスルからでは、

を戻る」ことだろう。 最も簡単にいかせるのは、 ない。その意味でGPSの能力を も大事な能力を生かしたものでは 所がわかるというGPSのもっと つだろうが、 登攀計画の参考にするのには役立 うした使い方は記録を取ったり、 の心配のない場所に限られる。 併用ができるのは、 ずれにしても、 現場で自分のいる場 BCなど電源 18 ソコンとの 「きた道

ト」を指定するものと、単純に通ポイントをいくつか連ねて「ルーこれにも2通りあって、ウェイ

GPSを積極的に利用することは きた可能性が高い。 PSを持って歩いていれば回避で こうした遭難や事故は、 頂を断念する大きな原因になった。 を発見できずに消耗した事が、 たシェルパ達が、 ŧ 0) 困った時こそ強い助けとなろう。 が利かない場合にも有効なので、 GPSは、 るのでそこへ戻るのにも役立つ。 ポイントとして画面上に表示され などをマークしておけば、 れているか見当がつく。 来たときのルートからどれだけ離 " 必 る。 ってきたトラックを戻るものがあ 要なの 遭難はよく起こってい ク」が実用的であろう。 ルートがわからなくなったため 5月18日にC3方面を往復し 第1の方法は前もって準備 一面を見れば、 で、 吹雪やガスなどで視界 第2の「トラッ 5時間近くC2 今いる位置 その意味でも、 キャンプ 全員がG る。 ウェイ これだ 今回 ク 登

うだ。

とを指摘しておきたい。 とを指摘しておきたい。 さて最後になったが、GPSは 十分検討に値すると思われる。

行った時の記録である。4月22日図は、Sama GaonからSamdoへ

るのは、 このようにかなり長く間違い続け ギザギザのトレースを描く。 のすぐ南で突然数百畳東にずれ、 かなか出せなくなることがあるよ タに引きずられて正しい位置がな の情報を使うためと思われる。 なく高度も数百畳低く出ていた。 かにこれは間違いで、 と5月24日の2回分を示してある ったん間違いだすと、 かし4月のトラックはSamdo 両者はほとんど重なってい GPSが位置決定に過去 過去のデー 位置だけで 明ら 13

平にGPSを入れておくようにし etrexを持っていたのではない リセットすると正しい位置を示す Samdoに着いてから、 と考えられる。この場合に できないような位置や姿勢 め、 た。こうすることで、多くの衛星 てっぺんのポケットになるべく水 ようになった。以後は、 しいと気づき、 よく理解していなかった。 GPSをどのように使うべきか 一数が減ったような気がした。 電波を受信し、 衛星からの電波がうまく受信 月22日はまだBC入りの 電源を一度切って 間違いを起こす 高度がお ザックの この 前 は で か か

英国アルパインクラブ2005シンポジ

ウムとデンマークでの講演

中村 保

行ないました。 12月8日にはデンマークで講演を 2005年12月3日に英国で、

門領域「ヒマラヤの東」が選ばれ ジウム2005のテーマに私の専 ンデスがシンポジウムのテーマで みに3年はカナダ、04年は南米ア たいへん誇りに思いました。ちな して選ばれたのはJAC英文誌 した。「ヒマラヤの東」がテーマと ュース』によるものだと思います。 『ジャパニーズ・アルパイン・ニ 英国アルパインクラブのシンポ

講演者と講演内容

④マーク・ジェンキンス (アメリ

カの著名な冒険家)がミャンマー

ジウムと年次晩餐会は、湖水地方 0名でした。 ①中村保が「ヒマラヤの東―チベ で開催されました。参加者は15 ットのアルプス」の基調報告を行 英国アルパインクラブのシンポ 150枚のスライド使用し

心に、東チベットと横断山脈の全 域を紹介 ながら、未踏の6000以峰を中

攀、念青唐古拉山東部カジャチョ ③ミック・ファウラー (英国アル 質構造(学問的報告)を解説 ②マイク・シール博士 6447公初登頂の記録を発表。 世界が注目)が四姑娘山北壁初登 パイン・スタイルの旗手、いまや の地質に精通)が東チベットの地 オード大学地質学教授、 (オクスフ チベット

四川・グロベナー初登頂、 ⑤ジュリー・アン (ニュージーラ の最高峰カカボラジへチベット側 ラリ北西稜新ルート挑戦の記録を ンドの女性トップクライマー)が について報告。 から、四川・ミニヤコンカ衛星峰 チョモ



左から英国アルパインクラブのJ・ブラウン、

Yala(海子山)への挑戦について、 嬉しかったことは、多くの知人に ンクラブの有能な実務家) が四川・ 登山許可の現状を解説 スが進行を丁寧にリードしました。 クラブ会長のステフン・ベナブル した。晩餐会を含め、アルパイン それぞれが個性のあるトークで

賀会に主賓として出席してくれた ラブ)会長のマーク・リッチーは、 わざわざボストンから来ました。 AAC (アメリカ・アルパインク 日本山岳会の100周年記念祝

> 号に寄稿しています。講演者の 3月号、『ROCK&SNOW』春 チョ初登頂の記録を『山と溪谷』 会長のマイク、前アルパインクラ CC (カナダ·アルパインクラブ) 岳連盟)名誉会長のマック、元A ージ・バンド、UIAA(国際山 ました。アルパインクラブのジョ ミック・ファウラーとは話が弾み などの姿もありました。 ブ会長のアラン・ブラックショー ミック・ファウラーは、 、カジャ

彼は日本山岳協会主催の「海外登 は旧交を温めることができました。 クライマー、ロジャー・ペインと 京で会うのが楽しみです。 と喜んでいました。2月17日に東 山技術研究会」に招待されている 人、ジュリー・アンの夫で著名な

⑥マーチン・スコット

(アルパイ

晩餐会の様子と話題

ジョー・ブラウンがホストを務め イマー」と言われ尊敬されている の隣で、「英国で最も傑出したクラ た。会長のステフン・ベナブルス としてメインテーブルに座りまし 晩餐会では、日本山岳会の代表

会え、かつ新しい友人を得たこと

コット、AAC会長のマーク・リ テーブルには、有名なダグ・ス 末現在)

会員募金並びに有志募 1 0 0周年記念事業

ッチー、ケンブリッジ大学山

岳部

統的登山)との対立です。

分がインドア・クライミング志向

募金委員会

金の御礼とご報告9

ただきます。 会員名を記載し御礼とさせてい お寄せいただきました。 左記の企業、会員より募金を 企業名、

法人募金 (2社

JACSEMりそな、 サントリ

2. 有志募金

熊谷義信、澤村眞治、 **1万円以上**(5名) 中西俊三、力丸智子

辻田代史

9千円 (9名) 3. 会員募金

小林伸好、倉智清司、 佐藤清衛、 (会員番号順、敬称略、06年1月 室隆雄、 中嶋英彦、 青木茂 横内泰美 渡辺国治

> されていることです。 ラブの1200人の会員は、 0 ライミングと、パイオニア的な探 により構成され、アルパイン・ク 強く感じたことは、アルパインク スイス山岳会の代表、英国の気鋭 ライマー、セスティマー・ルーカ い割合で老・中・青の、各年代層 会長(学生)、チェコのスーパーク シンポジウムと晩餐会を通じて クライマーと同席しました。 アドベンチヤーの伝統が維持 (アイガー北壁新ルート) 程よ 夫妻、

線とポリシーを巡って深刻な対立 が顕在化し、会長のブラックショ 会(10月、 話題となっていました。05年の総 ーが辞任したということです。 んが、UIAAの問題も関係者の シンポジウムとは関係ありま シンガポール)で、路

サクソンの英国、アメリカ、ニュ リア、ドイツなどのヨーロッパ大 の対立です。フランス、オースト ニア的探検を重視するスタンスと ルパイン・クライミング、パイオ 入れるのが狙い)と、伝統的なア ・ジーランド、カナダの英連邦(伝 競技登山(オリンピック種目に (競技登山志向) と、アングロ

> れました。 国側に、中国は大陸側に1票を入 を占めました。ちなみに日本は英 競技登山組が多数

す。いずれにしてもUIAAの存 批判・攻撃の的となり、 ングロサクソンの反攻が見もので すれば独裁的なやり方も大陸側 しょう。 在自体も性格を変えていくことで いこまれたようです。今後の、 ブラックショー会長の、ややも 辞任に追

デンマークで講演内容

ラブハウスで開催されました。 したいい雰囲気の集いでした。 コペンハーゲンの繁華街にあるク 参加者は40名で、こぢんまりと デンマーク山岳会での講演は、

ダブラムに登頂しました。 トにも登山隊を出してきました。 (1988年) に参加し、アマ・ 会全体としてみると、会員の半 ク山岳会はその後、 岳会の初めてのヒマラヤ遠征隊 デンマーク山岳会の歴史は55年 会長のヘンリックはデンマーク 会員数は1400名です。 エヴェレス

2カ所の人工壁があります。 うです。 のようです。コペンハーゲンには エドモンド・ヒラリー卿だったそ このクラブでの最初の講演者は、



カイラス巡礼16日間 4/22~5/7 ¥498,000 9/25~10/22 -カイラス28日間 ¥720,000 チベット~新彊~カラコルム 東京都港区西新橋3-24-8山内ビル4階 3437-8848 E-MAIL info@everest.co.jp

中国チベット・カイラス巡礼

期の の5日 うと会員に作品募集を呼びか は、 支部が担当した中央分水嶺踏査で 創立100周年を祝った。 文翔館 会員の高齢化が進むなか、 その完遂記念も合わせて祝お 踏査登山などの困難を克服し 写真展を開催し、 道無き道を行く藪漕ぎ、 から69作品が出品されて、 間 21会員 におい 山形市の て、 (支部会員の約 支部会員の絵 山形県郷土館 日本山

積雪

け

創立100周年記念

絵画·写真支部会員展

05 年 11

月30日から12月4日

はまで

岳会



全国各地の支部から、それぞれの活動状況を、 北から南へとリポートします。

認識した。

日本全国四〇〇〇山の

情報を網羅

めて支部会員の文化水準の高さを

和59年、 調としたレンガ造りの建物で、 県庁舎と議事堂として建築された。 れている 展示会場の「文翔館」 在住の会員の協力を得て行な ギリス・ 飾り付けは、 玉 ルネッ 0 重要文化財に指定さ 前 サンス様式を基 Ħ は大正5年、 形市 つ 付 た。 近

終えることができた。 意工夫と協力のな 作業であった。 ブも使用できないという制約での 画鋲はおろか、セロハンテー]の重要文化財という事情もあ 示初日は、 朝 しかし、 か 番に地元の 展 会員の 創 7

玉

「文翔館」で展示作品を前に談笑する会員

めて20点を展示。 会100年の歴史の重さが 各社は翌日報道した。 れた各社に感謝したい。 こともあり、 かし、 は当日のニュースで放送、 う人も多く、 ス価値を高め、 コミ数社が取材に訪れた。 00名を超え、 ペン画など、 画部門では、 テレビや新聞を見てきたと 観客動員の大きな力とな 速やかに報道してく 観客は5日間で1 油彩、 マスメデ 写真部門では、 60号の大作を含 大盛況であっ 会期が短 日本山 1 アを 新聞 ユ 岳

ちの

山

への想いが伝わったと思う。

ばかりで、

観客の方々にも、

なければ表現できないような力!

日本山岳会創立百周年記念出版



日本山岳会·責任編集

菊判(1992頁)上製/クロス装/カバー掛け/函入り 定価18,900円(税込)

択捉・国後など北方四島の山から、 南西諸島の山々まで、日本全国の山 に登った、撮った、調べた、そして 書いた。日本山岳会の全国25支部 約500名が総力をあげて編集執筆に あたった最新・最大の山岳百科が ついに完成!

△ 推薦のことば △

日本山岳会二代会長高頭 式氏による『日本山嶽志』 から百年、山岳の現況を 記述し後世に残すべく 百周年記念事業として本 書ができました。 日本山岳会会長 平山 善吉

〒606-8161 京都市左京区--乗寺木ノ本町15番地 Tel.075-723-0111 Fax.075-723-0 URL http://www.nakanishiya.co.jp/ Fax.075-723-0095

行の成功と、 組んでいきたいと思う。 2つの事業を成し遂げたエネ をバネにして、 自然保護の運動 今後も支部山

取

ギー

り上がる場面もあった。

会員同士が踏査の苦労話 央分水嶺踏査時の写真の前

菅原恒男)

テ

全紙、

半.

切

ツ切など49点を展

亦した。

両部門とも、

山

と対峙する者で

れた木、

赤い実が熟した暖かそう

県の冠着山で行なった。

前 南

夜の吹 面

は枯

の北面は霧氷、

また、

19日には記念山行を長野

Report 日本山岳会の各委員会、 同好会の活動報告です

創立30周年を迎える

念式典と祝賀会を開催した。 市ヶ谷において、 05年11月16日、 三水会30周年 アルカディア・ 記

宴が始まった。村木元会長と大塚 代表の挨拶に続いて、 岡委員長の開会宣言、 盛大な会を終えた。 前会長から、それぞれ思い出をこ 倉名誉会員の乾杯の音頭で祝賀の 名を越す出席者は和やかなうちに めた祝辞をいただくなど、 30周年記念事業実行委員会の片 創立者のひとりである坂 平山会長の 塩澤三水会 1000

> を交わして帰途についた。 であった。下山後、 温まり、 な光景という見事な 一水会は、 遅い昼食をとりながら杯 かつて存在して 上山田温泉で コントラスト 13 た

る 統的行 である。 例会を再興させて作られた同好会 工 含めた各分野の講師を招き、 東京支部が昭和42年に解散した後、 有志が集まり支部が行なっ ティ豊かな話を聴く例会や、 毎月第三水曜日、 山行などを行なって てい 会員を バ た 伝 ラ

とんでもない事だ。 ごとく伝えられているようだが 員は180名、 会員に貴重なクラブ・ライフを提 伝統を受け継いで30年、 0 三水会は酒飲みの会であるか し続けてきた会である。 踏み板として、 創立30周年をひと 伝統を守りな 旧東京支部の 首都圏 現在会 0 0

> がら、 応え、 更なる飛躍を期している。 変わりゆく会員のニー ・ズに

記念誌を発刊

きたと思っている。 刊した。 リュームもさることながら、 た内容となり、 30周年を記念して、 A5版200~というボ 立派なもの 記念誌を発 充実 が

らった。 ら「とっておきの話」を披露しても 座談会を実施、 を記録すること、 とを心がけた。ひとつは会の歩み 員が多数参加することだ。 編集にあたっては、 創立のころの会員による紙 また多くの会員 もうひとつは会 ふたつ この結 のこ か

話は、 など、 めての登山、 いずれも会員の 印象に に対 残

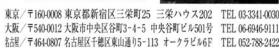


2004年の忘年山行。源氏山で

個人手配旅行から人気のトレックツアーや エクスペディションのアレンジまで。充実 度が違う「旅」のブランニングをこころがけ ています。山旅などあらゆるジャンルを取 り扱っています。お気軽にご連絡ください。

アトラストレック

(国土交通大臣登録旅行





まだ現役である。 剱岳をト 分かった。三水会の会員は、 均22回、 回答した会員の年間登山回数は平 する情熱がひしひしと伝わってき アンケートを実施したところ、 感動させられる内容だ。 延べ36日にのぼることが ップに穂高、 印象に残る山 北岳などと まだ は

図書室に保存してあるので、 されており、 読んでほしいと思う。 記念誌は、これまでも節目で発刊 記録も発足以来のものを収録した。 三水会が毎月実施している例会 今回で4冊目となる。 川俣俊

追 山悼 村 村 の記 正光さん



85年には山村さんの国鉄車掌生

は、飲まないとどこか悪いのじゃ

ないかと家内が心配するからとい

享年78歳

ろくに食事をせずに飲むのだから うものだった。明るい酒だったが、

てみました。

山村の前に山村なし……

6月、私は『岳人別冊』の06年春 見舞いに行けば話はできた。昨年 の病院生活だった。半身不随でも 脳梗塞で倒れてから、ずっと甲府 に茅ヶ岳で倒れたときに案内・同 編集長と久しぶりのお見舞いに寄 山号用にと頼まれて茅ヶ岳に登り 頭脳はしっかりしていたから、 ていたが、広く知られるようにな ったのが最後になってしまった。 にいき、その帰りに永田秀樹同誌 山村さんは山梨支部で活躍され 山村正光さんは、5年ほど前 深田久弥氏が71年3月 お

> 下った一件であろう。 みとれる か神経のいる方々を相手にしても 人だったから、 のときの状況を書いた文章から汲 十分に楽しそうだった様子は、 深田、 世話好きな 藤島敏男ほ そ

さんは時の人になった。縁あって 喜んでいた。 親しくなった。国鉄定年退職を兼 それ以来、 私はその本の編集担当だったので、 行されるほどの話題を集め、 トとして臨時の山岳展望列車が運 された。これは山の本の範疇をこ を華々しくやめることが出来たと たが、盛会で、 ねた出版記念会が甲府で行なわれ えてベストセラーとなり、 から生まれた傑作 中央線から見える山 山村さんとはすっかり 山村さんは、 『車窓の山旅 が刊行 イベン 山村 国鉄

仕事の打ち合わせを終えて、 い、後代に伝わる傑作といえる。 いた点で、容易には真似のできな った山岳書の新鮮な世界を切り開 人文的に山を捉え、それまでなか この本は、 山村さんはお酒が好きだったが、 とりあえずのビールを頼んだ ということになったあると 車窓という視点から さて

行していて、

救援依頼に山を駆け

悪くても飲むと言っていた。理由 は日本酒かワインで、体の具合が 酒を頼んだことがあった。 ないよと言うので、 ないのと聞くと、こんなの酒じゃ まったく手をつけない。 あわてて日本 飲むの

パキスタン北部地震救援 御礼と被災地の現状 への

山 タン北部地震の救援金204万9 OB) に被災地の様子をうかがっ れた宮坂永史さん(立教大山岳部 000円を2月1日、パキスタン 1月下旬、パキスタン北部を訪 岳会に送金いたしました。 05年10月8日に発生したパキス

リン村では、55%ほどの積雪があ 以上。国際社会の関心が薄いパキ だけが頼り。このような孤立した れ、その先へは軍のヘリコプター す。土砂崩れで未だ道路は遮断さ おこし、雪を溶かして水を作りま 夜を過ごしていました。薪で火を 族7人が2枚の毛布にくるまって りられず、夏用テントの中で2家 世話のため町の避難キャンプに下 の民家はほとんどが倒壊。家畜 い援助が必要とされています」 スタン地震ですが、今後も息の長 で家を失った被災者は300万人 村がまだ多く残っています。地 標高1800次の北西辺境州 山の斜面に建てられた石組み

し上げます。 たします。ご支援に心より御礼申 皆様の善意を被災者にお届けい

従来の形での木暮祭が消滅してし だった。山村さんが倒れてからは 関係があったかもしれない。 それにタバコが重なって、 山村のあとに山村なし、という思 まったのだから、こうして思い返 山村なしには考えられない集まり 行なわれていた木暮祭も、酒なし、 していると、山村の前に山村なく、 毎年5月、金峰山山麓の金山で かなやま が強い。 ご冥福をお祈りする。 発病に

岡村 山村正光 同時に山岳部入部、 1940年、旧制甲府中学入学と 1927年、山梨県中巨摩郡田之 (現・南アルプス市) 生まれ。 (やまむら・まさみつ 車窓の山々を案内する。 中央本線に車掌とし 登山を始める。

Climbing & Medicine · 53

大いに酸素を吸いましょう 無酸素登山による脳ダメージ

大野秀樹

1985年夏、本会80周年記念事業登山のひとつ として、伊丹紹泰氏を隊長、故・早坂敬二郎氏 を副隊長とする黄河源流トレッキング隊が組ま れました。医師は筆者だけで、さらに高齢の隊 員が少なくなかったので、貴重な体験をするこ とができました。

そのひとつは、低酸素によると思われる高血 圧性脳症でした。4000m以上の高所で突然、複 数の隊員の収縮期血圧が200mmHg以上に上が り、軽~中等度の意識障害を伴っていました。 やや重い急性高山病の隊員も少なからず出現し たので、本隊と別れ、調子が悪い方々を引率し て比較的低地の西寧市(標高2275m)を目指し て下山を開始しました。高血圧性脳症は高所に おける一過性のものでしたが、その後、そのう ちの1名は記銘力の低下などが持続し、トレッ キング前・後の明らかな違いに低酸素環境の厳 しさを学びました。加えて、さらに高い所では こんな程度ではすまないのではないか、と感じ ました。

実際、スペインの研究グループの報告では、 少なくとも1回は8000m峰に無酸素で登った ことがある21名のエリート登山家(低地住民) の全員が、登山中・後に頭痛、不眠症、運動失 調、視力低下、失語症、幻覚などのさまざまな 精神・神経学的症状を呈し、磁気共鳴画像(MRI) では13名(62%)に大脳皮質萎縮を中心にした 異常所見が認められています (Clin. Sci.、90巻 1号)。一方、同様に8000m峰無酸素登山を行 なった7名のシェルパ族(高地住民)では、1 名のみ(14%)に自覚症状出現とMRI異常所見 がみられるにとどまりました。両者の差は、遺 伝の問題(会報『山』675号)もあると思われ ますが、さらに、シェルパ族は高所でも高い運 動能力を示すので、超高所滞在時間が短くてす むことに一部、起因していると推測されていま

高所では、酸化ストレスが亢進します(会報『山』725号)。しかし、米国オリンピック委員会の報告では、1860mでの高所トレーニング中は、何度も酸素吸入を行なっても、さらなる酸化ストレスの亢進は観察されませんでした(Med. Sci. Sports Exerc.、2005年、36巻11号)。こうして、無酸素主義の先鋭登山家以外の登山者は、(超)高所では、遠慮せず大いに酸素を吸ってください。無酸素主義の方は、日頃厳しいトレーニングを行ない、ベースキャンプ付近で十分に高所適応を得た後、超高所では一気に登って下ることをお勧めします。

図書受入報告(2006年1月)

著	者	書	名		~-:	ジ・サイズ	出版元	刊行年	寄贈/購入別
高降	告秀爾(著)	水絵の	福音使者	大下藤次郎評伝	216p	p/22cm	美術出版社	2005	出版社寄贈
高隆	背秀爾(監修)	水絵の	福音使者	大下藤次郎——画集	272p	p/22cm	美術出版社	2005	出版社寄贈
ШΗ	打古哉	山は真剣	剣勝負		239p	p/19cm	東京新聞出版局	2006	出版社寄贈
ボニン	トン(著)平林克敏·他(訳)	エベレ	スト南西県	★――英国隊初登頂の記録	329p	p/26cm	集英社	1977	加納巌氏寄贈
松浦	育隆康(著)	静かな	る尾根歩き		*100コース 287p	p/21cm	新ハイキング社	2005	出版社寄贈
- 2.33	新俊	写真集	風景の遺	技動――自然との出会い	131p	p/29cm	創林社	1997	著者寄贈
菊草	「郁俊	写真集	風景の遺	支動白い自然との出会い	131p	p/29cm	朝日新聞社	2002	著者寄贈
菊加	蘇郁俊	写真集	尾瀬ケ原	京 下ノ大堀の自然	130p	p/29cm	朝日新聞社	2004	著者寄贈
Tor	v Astill	Mount	Everest -	— The Reconnaissance 1	359p	p/27cm	Tony Astill	2005	著者寄贈
Mai	rk Watson (ed.)	New Ze	ealand Al	oine Journal 2005 (Vol.57)	168p	p/24cm	New Zealand A.C.	2005	発行者寄贈
Ster	hen Goodwin (ed.)			rnal 2005 (Vol.110, No.354)"	431p	p/23cm	Ernest Press	2005	発行者寄贈
	ish Kapadia			Journal 2005 (Vol.61)	309p	p/22cm	Oxford Univ. Press	2005	発行者寄贈



イラスト・倉岡啓吉

丹沢大山

祖父川精治

よく目立ち、 期の山体で、 山ともいい、 い信仰を集めてきた。 丹沢大山 古来、農民漁民の厚 三角形状をした壮年 1252メル 相模野や相模湾から は雨降

れる。その中で姿形の整ったもの 破片が数多く出土していたといわ 地中深く埋没していた土器などの は確定できない。昔は農作業中に からといって縄文人が登山したと ある。縄文時代の土器が出土した 経塚遺構から縄文時代の土器が出 したとも考えられる。それだけに 土して大きな話題となったことが 昭和35 (1960) 年、 神聖なる山頂へ運び安置 山 頂 0

> 遠い昔からの信仰が盛んであ 0 た

> > 賃金に相当するといわれた。

9

(1920) 年の相場で料金7 腕のよい職人の3~4日分の

乗せて案内した名残である。

おり頂上直下まで山駕篭へお客を

勢の参詣観光客を集めてきたが大 昭和6 (1931) 年、 は、 呼ばれる参詣経路があり、 は大山観光電鉄と名を改めて再度 鉄道が開通、 初期に約70戸を数え参詣客相手の 降水」や食当りに効く になってきた。 を頒布していたという。 の要所に安置されている。 大山道と刻まれた石碑や石仏が道 土産物や茶屋が軒を連ねてい 全の携帯薬として、大山目薬の「雨 大きなお山ということからいつし 人々はご神体として仰ぎ、 「おおやま」と呼び親しむよう 御師 時撤去され、 先導師 それによって更に大 各地から大山道と の集落が昭和 昭和40年に 「真玉丸 大山鋼索 登山口で 道中安 今でも た。 あ

詩などを掲載するページです。

会員の皆様のご意見、エッセイ、 どしご投稿ください。(紙面に限り がありますので、1点につき1000字程 度でお願いします)

呼んでいる。

駕篭屋道とは文字ど

地域再生計画として、 れた。それは大山頂上へロープウ 10年後の開通を目指して建設費8 定を受けているというものである。 には未だ不透明といわれる。 ェイを架けるという構想をまとめ ュースが地元厚木市長から発表さ 最近になって大山開山以来のニ 補助金がないと難しい現実 既に国の認

壊が進むことは確実である。 寄せることによって一挙に自然破 頂上へどっと大勢の人たちが押し 確保等々。 ため使用中止するトイレや水場の ラで結ぶ。 0点の頂上まで60人乗りのゴンド 場跡地から2・7*0、 モミやブナの立ち枯れ、各所で小 狭い頂上周辺、冬季には凍結 標高450㍍の不動尻キャンプ 樹木の少ない裸同然の 無線塔やアンテナの 標高差80

根道を登るものを「カゴヤ」 拝門をくぐり急峻な石段を登る表 阿夫利神社下社から片開きの その前を通り左の尾 脊 300年の大杉が倒壊した。 規模な山崩れが進み、昨年は樹齢

下湯島から別当代山 本会ゆかりのルートを探る

南川金

治39年のことである。 山があることを明らかにした。 悪沢岳という赤石岳に匹敵する高 りになる案内人が得られること、 れた。この紀行文は、下湯島で頼 横断記」によって初めてもたらさ が『山岳』第1年第3号に書いた ートについての情報は、 山に登り、大井川の東俣に下るル (同第96年に再録) 「駿州田代山奥 山梨県早川町下湯島から別当代 荻野音松 明

当時は別当代山という呼び方はな 横記」=同第97年に再録)。 5年第1号「白峰及び赤石山脈縦 このルートで入山した(『山岳』第 南アルプス中心部を解明すべく、 治42年、その悪沢岳を始めとする 蔵ら本会草創期のメンバーは、 小島鳥水、高頭仁兵衛、 新沢峠と呼んでいた。 なお、 高野鷹 明

が登場するのは第10年第3号 その後、 『山岳』誌上にこの ル

山代當 别 里 峠付転

大正4年発行5万図「鰍沢」(部分)

たも 貝 完 5 ていた。下部でこそ古 かつての 図をもとに下湯 ワイ ったことを示 全に消えてしまっ 別当代山に登った。 Ŏ 赤布など近年 0 ヤー 山道のは 踏み跡、 をみ 島 跡 す か は が け か 鉈

11

行文は、 う実感が湧かず、 探ってみたいという興味もあった。 かし、 一登ってみたいものだと考えて る (野音松や小島鳥水ら 加えて、 この方法では登ったと かし、 山の様子を詳細に述べて 登山史上のルートを 再度、 00年近くも昔 下湯島 行の紀 か 13

びる林道から別当代山に登った。

登山記録には登場しなくなる。

筆者は、

95年に転付峠の北に延

と書いている。

以降このル

は た

からの下りの道は藪になっ 俣から下湯島へと下り、 東俣より塩見岳に登る記

別当代山 てい 1

で、 伍 東 郎

(大正5年5月発行)

0 森島

跡は皆無だっ

H

0

短

時

期

あ

り、

この時は上部ではミシン線

を辿ることはせず、

ほぼ尾根伝

別当代山を往復した。

ん切り ることが分かった。 沢」)に、このルー 量部発行の5万図 ことには、 0 0 ン線が記入されて 示すと思われるミシ ない 紀行文を頼りに 04年12月、 ところが04年にな (最初の5万図 大正4年陸地測 が Ш つ に なかなか踏 この5 かなか 踏み込む トを 鰍 道 万 15 0

辿ってみた。 えてきた。「大崖に沿い笹原の中を から見て、 とりて行く」と書く木馬道は、 したく、今度はミシン線を忠実に ース気味に進んだ先に水音が 上部と思われた。 って描かれているが、 万図上では1700景等高線に沿 木材運搬のために造られし道を 05年3月、紀行文の記述を確認 …荒廃せる小屋に出づ。 それはさらに50以ほど 荻野音松が 笹の中をトラ 実際の地形 これよ 間こ 5 が登ったという話も聞い ないということであろう。 マナスル登頂50周年特別企画・立案:日本山岳会

線が別当代山北尾根の西側を巻 音松らが歩いたルートであること 通じていたらしいことを物語 ているのは、 地に出た。六万平である。 時間半も登ると、樹木のない とある所らしく、 ての小屋跡と思われる平坦 し」(「白峰及び赤石山脈縦横記_ 小屋の前には水あり。 間違いな 5万図のミシン線が ワカンを付けて沢伝いに1 上湯島、 いと思う。 木馬道沿いに山道が すぐ脇にはか 西山温泉でこ 水甚だ冷た 地があ ミシン

そして誰に聞いても れないよ」という答えが返ってき 0) 「こうのした」と呼んでいること、 Ш のことを尋ねると、 おそらく、 道はない あの 地元では 山 誰 は登

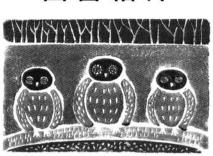
たことが

案内として貢献したことは、『西山 南アルプスの初期の登山史に登場 し、大村晃平ら下湯島の住民が山 てしまっているようであった。 そこに通じていた山道 下湯島でさえも完全に忘れ 『早川町史』にも記述が が、

-で往復し ₹• 式典に合わせた企画です。 お気軽にお問合せ下

〒105-0003 東京都港区西新橋1-12-1 西新橋1森ビル2F ☎03-3503-1911 大阪 ☎06-6444-3033 名古屋 ☎052-581-3211 福岡 2092-715-1557 e-mail:info@alpine-tour.com http://www.alpine-tour.com

紹 介



幸せを呼ぶ鳥 版画·奥野渓石

沢木耕太郎・

凍

凍 沢末耕太郎 2005年9月 新潮社刊

四六判 304分 定価 1680円

によるギャチュンカン北壁登攀の ンである。 部始終を追ったノンフィクショ 山野井泰史、 妙子夫妻

るが、よくぞ下山できたものと、 その精神力と技術には感嘆するば 絶な生還記によって強く記憶され 登頂成功にも増して、 この先鋭的なヒマラヤ登山は、 余りにも凄

> 誌 憶力を持っている。私の無知が幸 かな言葉を、妙子さんは正確な記 文章の運びはさすがである。 違和感や煩わしさを感じさせない に丁寧で正確に描写されている。 部までが、はしょることなく、 うにと、先鋭なクライミングの細 知らない一般の読者にもわかるよ と題して発表掲載された。 信頼を得る、長い時間の存在を思 新聞で語っているが、そこまでの てもらったのがよかった」と朝日 いして、 点について著者は、「泰史さんは豊 山を知るものが読んでも、 単行本の出版に先立って、 『新潮』に、「百の谷、 全く省略しないで説明し 雪の嶺 登山を 少しも この 文芸 実

チーフにしていながら、氏の心は 著者沢木氏も、 のできない、美しい生き方をして 今の日本ではめったに出合うこと の二書は、読んでいてなぜか爽や 難な登攀と生還でありながら、 そうであったが、 いる夫妻が放つ空気なのであろう。 かな思いに包まれるのが不思議だ。 垂直の記憶』 |野井氏自らが著した先行の (山と溪谷社刊 極限的な登山をモ 想像を絶する困 Z ŧ 書

> もっと奥の、 音となっている。 書を流れるある種の爽やかな基調 さに深く共感していることが、 気品や、 シンプルな生き方の美し 2人の人間としての 本

かりである。

とさせねばと訪ねた際、 棲はともかく結婚するならきちん しれない。 の中などで読まない方が無難かも た父親世代などは、 したフレーズは、涙腺の弱くなっ て受け入れてしまう数行の淡々と の妙子に会った瞬間に、 何もない住いを泰史の父親が、 へ籍を決めた 2人の、 不用意に電車 「嫁」とし 9つ年上 奥多摩 0

ずれの書名も、 硬質でクールな氏の文体から、 筆者は若干の違和感を覚えた。 後まで悩んだと語っているが、 たつの題名のどちらにしようか最 物足りなさを覚える一冊である。 やさしさが伝わってくる。 形容や装飾のない、いつもの少し 写することに徹している。 を登場させることなく、 00%の乾いた空気と、 著者は単行本化にあたって、 氏の著作には珍しく、 かしながら、 そして装画にも、 なぜか、 2人を描 全く自分 どこか、 夫妻の 過剰な š 8 15

0

(小泉弘)

『翼を持ったお巡りさん』

谷口凱夫・

著



2005年7月 山と溪谷社刊 四六判 2569 定価 1680円

山県の山岳救助隊は現地到着まで 岳で13人の大学生が遭難した。 昭和38年1月、 北アルプス薬師 富

=KⅡ」の導入がかなった。 く山岳専用のヘリ「二代目つるぎ の機運が出た。平成8年、ようや 量の遭難が発生、 成2年、 ぎ」は驚異的な成果をあげた。平 救助用のヘリを購入。「初代つる 昭和63年、 算の問題から、購入は見送られた。 前のヘリを欲しいと思ったが、 一刻を争う遭難救助活動に、 剱岳一帯で豪雪による大 富山県警はついに遭難 新たなヘリ購入 予 自

でのホバリングを必要とし、 どの高度において、 遭難救助用のヘリは、 急斜面や谷底 300 Ŏ

いものを感じたという。

した。圧倒的な時間差に信じがた

8日間を要したが、新聞社の小型

ヘリは、

わずか30分で現地に到着

待つ遭難者をどのように救助する ってくる りかかる。 が出ると邪魔な木を切る作業に取 の意気投合が必要になる。救助を チ 操縦桿を握るパイロットと、 の状態が悪いと機体は安定しな 本書からは、 要な平地を確保するため、 からザイルで下降する救助隊と 時間との闘いである。 許可は後回しである。 その意気込みが伝わ 着地に 指令 "

とヘリ救助の実際を網羅した「バ ある一冊である っているように、 ブル」的内容にしたと著者が語 本書は富山県警察航空隊 ユニークな価値 林 の活 動

松浦隆康・著

すべての記事の形式は、

新ハイ

から八ヶ岳まで100コース 静かなる尾根歩き 奥多摩

クが出版された。 して、ややユニークなガイド 新ハイキング社から、 静かなる尾根歩き 新ハイ」の名で親し 選書26巻と 2005年12月 ま れている 新ハイキング社刊 A 5判 2889 定価 1680円

って、

ハイカー

Ö

座右の書として

力、

ヨセミテ、

コロラドなどの登

トランドそしてアメリカの

ル性にあるとしている。

1に正確、

2に明確、

3にアピー 自信をも

ル

0

ジャヌー、

ケニア、

スコッ アラス

K 7

ナンガ・パルバット、

ネパ

口氷河の

グレート・トランゴ、

事は、 執筆者のひとりである がある。著者の松浦氏はその常連 を持つ新ハイキング社のガイド記 55年の実績と日本最大級の規模 その最新性と正確さで定評

地域的には、奥多摩から八ヶ岳ま 級者向けバリエーションルートに スにはない自然を楽しめる。 なる尾根歩き」であり、一 拓によるもので、文字通り 含めると約140になっている。 0を選んでいるが、サブコースを での関東周辺の日帰りコース10 絞って紹介していることである。 選ばれたコースは著者独自の開 としてはビギナーを卒業した中 本書のユニークな点は、 ハイカ 般コー 静か

安心して未知なる自然を存分に楽 引があり、懇切、丁寧に記され、 構成されている。巻末には山名索 資料(グレード区分、 最新の踏査に基づき、 の投稿規程そのままが採用され、 しめるものとなっている 著者のガイドとしての指針は、 問い合わせ先、交通など)で コースタイ 略図、 写真、

おすすめできるものと思う。

小倉 厚

The American Alpine Journal John Harlin Ⅲ •



2005年10月 4965 \$35.00

American Alpine Club刊

成されている 紹介、追悼、 報告など14編、 アメリカ山 岳会の 登攀· 岳会活動報告で構 機関誌。 遠征、 図書 登 山

に提起している。 き缶などの山岳汚染問題を具体的 や難ルートに放置された残飯や空 1 てはぜひ、手にとってみたい。 をかきたてる。登山愛好家にとっ これでもかこれでもかと登攀意欲 写真が表紙を飾り、文中の写真は マーしか入り込まない岩壁の下 登山報告にはパキスタン・ 巻頭は文明から隔絶され、 垂直の岩壁に取り付く登山者 バル クラ

> 7に、 の「女性たちだけの登山」を採り ど同氷河周辺の山々を登り、 ラクサ氷河域に入り、 や将来性について述べている。 盛り込み、男気無しの登山の利点 の女性登山家たちから得た情報を 上げ、現在活躍中の20数人の各国 ンに女性たちだけで登頂した以降 目をひく。また、75年前にグレポ 上のピーク縦走を行なったアメ てルパール壁や10+。におよぶ稜線 にはナンガ・パルバットに移動し 攀記を掲載。 カ隊の長期にわたる多彩な山行が 大ルートを4日間で第2登するな 大隊が40日をかけて初登頂したK アルパイン・スタイルで東 なかでも6月にチャ 20年前に東 8月 1)

評価したい。 ると共に山岳情報誌として大い 集した編集者の尽力に敬意を表す 用も多く見られるが、 わたって世界の最新登山情報を収 『Japanese Alpine News』 からの引 ヒマラヤ関係では日本山岳会の 309%-1

いる がある。この一 情報が記載され 便宜を図りながら、 と人名が10%で2列あり、 機関誌としては珍しく 冊に出てくる山名 ているかを示して 11 かに多くの 読者の

1月理事会

18年1月11日 18時30分~

日本山岳会会議室

藤井・石橋・古野各理事、 田邊各副会長、吉永・贄田各常務 小倉・重廣・今村各常任評議 石田・大蔵・野口・斎藤・ 平山会長、平林·橋本 山本監

監事 [委任] 篠崎・渡邉各理事、 一力

とっては発展のための懸案が山積 力をお願いしたいとの挨拶があっ みしている。役員各位の一層の協 しい年を迎えたが、日本山岳会に 議事に先立ち、平山会長より新

3

定款改定について

【審議事項

(2) 支出状況(17年12月末現在 ⑴収入状況 (17年12月末現在) 6389万5217円 9756万4704円 6601万8229円 創立100周年記念事業関連 (内募金

> 創立100周年記念事業財務 7 円 1年あ 定。 5 日より着工した。2月下旬竣工予

改修等、今後に予定されている事 あるとの報告があった。 業費を何とかまかなえる見込みで 関連報告書、および104号室の 百年史、英文ジャーナル、分水嶺 まりの期間を残すのみとなったが、 (委)の吉永副委員長より、 年の日本山岳会隊の隊員であった 梶正彦会員(6676)が参加す 開催されるセミナーに、 ダ・デヴィ登頂70周年記念セミナ

1月22日、インド・ムンバイで

出席について

ヒマラヤンクラブ主催

ナン

編成し、2月中に取りまとめる。 副会長をトップとするグループを 的実施策を策定するための会長・ 2 結果が提出された。 1月中に具体 面の運営方針〟について論議した い100年の第一歩としての『当 12月常務理事会において、 当面の運営方針について 新し

(承認)

までに決議する。 取りまとめに合わせ、 経緯もあり、。当面の運営方針。の 理事会において検討を加えてきた する改定案について、既に数回の 名以内から、10名以上15名以内と 理事定数を、現行の15名以上20 3月理事会 (承認)

するため、 104号室を会議室として使用 全面改装工事を1月12

いて

104号室の改装工事につ

③2月18日

THEマナスル

青年館)

(3)1月繰越金

3366万948

【報告事項】

(承認)

るため、記念品代を負担する。

者会議を山梨県で開催予定であり 1 次回の支部長・支部事務局担当 1月7日 盛大に行なわれた。 山梨支部新年会 平山会長

2 1月25日 行事予定 常務理事会開催

②2月11日 ①2月6日 らを考える ポジウム「日本山岳会のこれか すいケガの応急手当と運搬法 (於・東京体育館) 講演会「山で起きや 100周年記念シン 第2回」(於・日本

④2月23日 2月常務理事会

過去から未来へ」(於・東京体育

⑤2月24日 平成18年度予算編成

⑥2月25~26日 管・人材開発センター) 務局担当者会議(山梨支部共 支部長・支部事

93月25日 83月24日 ⑦3月8日 3月理事会 3月常務理事会 評議員会(予算)

⑩5月7~16日 50周年記念行事 マナスル初登頂

125月20日 ① 5月20日 05年12月新入会員 平成18年度総会 支部長会議 12 名 (午前)

طال ム目誌

6 日 自然保護委員会

10 日 理事会 図書委員会

12 日 百年史委員会 学生部 00周年記念フォーラム 1

委員会

13 日 16 日 フォトビデオクラブ 資料映像委員会

18日 財務委員会 17 日

百年史委員会

事業委員会

山の自然学研究会

クラブ 総務委員会 フォトビデオ

■会員異動(1月)

30 27 日 日

マナスル委員会

総務委員会 ゆきわり会

1月来室者35名

72752

長田真澄

松村マサ子

10474

関西

栗飯原茂

(13035) 宮崎

有我武久

京都

入江

松村博行

関西

25 日

26 日 24 日

記事訂正

国側に縦断…」に。同15~16行目 日を「日本隊はネパール側から中 日を「日本隊はネパール側から中 日を「日本隊はネパール側から中 日を「日本隊はネパール側から中 日を「日本隊はネパール側から中

に。 (『山岳』編集委員会) についてはずっと以前から…」 に。 同17行目の「私は」を18 稜」に。 同17行目の「私は」を18 稜」に。 同17行目の「私は」を18 でついてはずっと以前から…」に。 (『山岳』編集委員会) (『山岳』編集委員会) (『山岳』編集委員会) (『山岳』編集委員会) (神里雪山)

会報編集委員会より

会報『山』への投稿募集 ぞ奮ってご投稿ください。 会報『山』では、投稿について

①各委員会、

同好会の活動報告を

③東西南北 意見や紀行、体験記、②支部便り 各支部独自の行事や、

金を大阪画などのカットを募集。 (金を、山と関わるもの。説明を必ずつけてください。各コーナーや、余白部分の挿絵として使用させていただきます。

段14行目「日本山岳会と合同登山

トを除けばほとんど…」に。同下

カンチェンジュンガやエベレス

した」を削除し、「中国側では、メ

■それぞれ1000字以内に、

な

力したものを送付ください。

を添えてください。

いたします。 ■投稿された写真、カットなど基本的に返却はしておりません。返 単希望の場合、明記していただけ 本的に返却はしておりません。返

■投稿に関しての謝礼などはあり

■会報委員会より投稿依頼を行な

掲載に関して

スペースの関係で希望月への掲載ができないことや、字数の調整などをさせていただくこともありますが、その場合、編集担当者に一任していただくことになりますが、

投稿期日【締め切り】について

掲載希望月の前月10日が締め切 りとなります (4月掲載の場合= 3月10日)。 ■データでの投稿を歓迎 作業の能率化、誤字、脱字など 作業の能率化、誤字、脱字など 作業の能率化、誤字、脱字など にます。メールでの投稿を推進 しています。メールでの投稿、ま

> ■写真データ入稿について ・ はの解像度が低く、使えないこと ・ はの解像度が低く、使えないこと ・ はの説定を印刷用にして撮影 ・ はの説でを印刷用にして撮影 ・ はの説でを印刷用にして撮影 ・ はの記述を印刷用にして撮影

殳高も できるだけ楷書にてお願いします。 データ化の作業が必要なので、

ださい。 次のいずれかの方法でお寄せく

①日本山岳会

会報宛

◎ jac~kaiho@jac.or.jp

②神長幹雄(編集長)

③ 奈良千佐子 (編集委員) ③ 奈良千佐子 (編集委員)

03-3402-6014

会報編集委員会では、会報『山』会報編集委員会では、会報『山』が6000人以上の会員への、より身近な情報発信と交流の一環となることを願い、編集作業にあたっています。今後も、ご協力、ご理解をいただきますようお願いいたします。

INFORMATION



イラスト 宇都木慎一

れた智異山を、

遺産の古都慶州を訪れます。

講演会 「パミール最奥部を行 海外委員会

南西部、 最新の話を聞く。 氏を迎えて、 踏破した本多海太郎氏と井手マヤ 31 ヴィクトリア湖を05年に ル 最奥部 スライドを見ながら 0 タジキスタン

場所 学習院百周年記念会館 3月2日本18時45分~ て貫田宗男宛 ガキ、 F A X **⊕** メー 173-0005 ル 1: 板

03-3437-88 橋区仲宿47-17 618 49

haf00143@nifty.com)

第34回「山岳史懇談会」

| 奥多摩・奥秩父・大菩薩の

図書委員会

主題 登山史

3月17日金18時30分~ 横山厚夫会員 20

30 分

交通 日程 5月24日水~28日日 南原 成田~ソウル~南原 ーソウル ーチバンモクサンジャ 基項山荘 坪村里~慶州 帝釋峰~天王峰~ 白武洞登山口~ 泊 泊 場基項山荘 泊 泊 中峰 場

交通費、 14万円 保険料 ホテル代、 食事、 (航空運賃、 ガイド料、 山小屋宿泊、 韓国内

費用

3月末までにハガキか 20 名 行動食2日分は各自用 (先着順 F 意 A

会場

定員

生藤山お花見ハイキング ゆきわり会

載について

インフォメーション欄

の

東京・ 神奈川の県境稜線を漫歩

はスペースの関係で、 ■インフォメーショ

必要最小限

ン

智異山山行 平井吉夫 (1103-3385 9206 岳会集会室 期日 1

場所

問合

に山中1泊で縦走、下山後は世 韓国で最初に国立公園に指定さ ツツジ満開の時期 行 高尾駅周辺で懇親会 尾神社~上野原~高尾 醍醐丸

費用 込 問合 会費) 約5500円 行②懇親会の参加を明 キにて皆川惠男宛 メールかFAXか 3月31日までに① (交通 ハガ 記

申

⊠minagawa_yasuo@ybb.ne.jp) 松田敏男「山岳画展

42-373-3003

会期 クスクリーン約25点の展 南・北アルプスや、 2月17日金~3月10 日は休廊 10時30分~ 18時 山の花の 30分 Ħ 示。 $\widehat{\mathbb{H}}$ (金) 曜

ギャラリー百号 9 田川町36-2 9 5 1 7 Œ 0 $\frac{3}{3}$ $\frac{3}{4}$ $\frac{9}{6}$ ノア渋谷7 (渋谷区宇

の掲載文 掲

山 729号 日本山岳会会報 2006年(平成18年) 2月20日発行 発行所 社団法人日本山岳会 〒102-0081 東京都千代田区四番町5-4 サンビュウハイツ四番町 東京(03)3261-4433 FAX 東京(03)3261-4441 日本山岳会会長 平山善吉 神長幹雄 E-メール:jac-kaiho@jac.or.jp 印 刷 株式会社 双陽社

する花見ハイキング。 の企画もあります Ш 上パ 1 テ

0)

内容での掲載とさせていただく

ご理解

をお願いいたします。 ことがあります。ご協力、

駅~陣場高原下 京王線八王子駅8 4月15日出小雨決行 一生藤 Ш 5 時 5 和 石 田

懇親 楯 峠 中村保会員が「ヒマラヤのアルプ ス」を講演。 れからを考える」が開催されまし のシンポジウム「日本山 • 2月11日、 竹内洋岳会員が -HAMスタイル」を、 その後、 $\begin{matrix} 1 \\ 0 \\ 0 \end{matrix}$ 周 「私のヒマラ 30歳台会員 年記念事 岳会のこ

姿が印象的でした。 ちと楽しそうにお話をされてい らっしゃ から7時の閉会まで、 まが出席されました。 にも出席され、 にはうなずきながら話を聞いて このシンポジウムに、 ンがあり、 いました。 パネラーの会員 さらに懇親会 2時の開会 熱心に、 皇太子さ

を中心にしたパネルディスカッ

興味深い内容でした。

19